

インターネットに関わる消費者トラブルを未然に防ぐための啓発教材

消費者教育・情報モラル学習

格安スマホが高額に

－ 格安スマホトラブル編 －

動画で
学ぶ!



【動画】「格安スマホが高額に」
－ 格安スマホトラブル編 －

<https://www.it-saga.jp/kyouzai/>

(IT サポートさが 情報モラル学習教材ページ)

■ 格安スマホとは

国民生活センターによれば、格安スマホとは「MVNO（Mobile Virtual Network Operator、仮想移動体通信事業者）が提供する音声通話付きの携帯電話サービス」とされており、その中には「SIM カード単体の契約も含む」ことになっています。簡単に言えば、大手の携帯電話会社より安い料金で利用できるスマートフォン全般のことです。

■ 格安スマホのシェア

また総務省が 2018 年 3 月 16 日に公表した調査によれば、MVNO の契約数は、「2017 年 12 月末時点で 1,764 万件。前年同期比 18.7%増、2017 年 9 月末比 4.5%増だった。移動系通信全体（携帯電話、PHS、BWA〔広帯域無線アクセス〕の合計）の契約数（1 億 7,098 万件）に占める比率は 10.3%に拡大」とされており、その安価さから、今後ますます拡大するものと予想されます。

■ 格安スマホを巡るトラブル

前述のように、月額料金の安さから格安スマホに乗り換える人々が増加する現状ですが、格安スマホは大手携帯電話会社のそれとは利用形態やサービスに関して異なる点も

多いので、しっかり理解し納得の上で乗り換えないと、後悔したりトラブルに見舞われたりすることも多いようです。

国民生活センターではトラブル事例を、以下の3点にまとめて説明しています。

- (1) 今までの携帯電話会社とサービスが異なることによるトラブル
- (2) 端末とSIMカードを別々に購入することで発生するトラブル
- (3) 利用開始日に関するトラブル

サービスが異なる点に関しては、端末修理に関するトラブルやメールアドレス付与に関するトラブルが例示されています。特にメールアドレスに関しては、格安スマホがフリーメールを利用することが多い点からメール受信拒否の対象になりがちな点で問題が発生しています。また、児童には関係ありませんがネットバンキングを利用する方はフリーメールがトラブルの原因となる場合もあるようです。加えて機器の不具合が生じた時の窓口なども問題になることが指摘されています。

SIMカード購入に関しては、自分で設定しなければいけない点やそもそも自分で用意した機器が対応していなかったというトラブルも発生しています。

その他、見落としがちな点として格安スマホはキャリア決済が大部分の業者で利用できない点なども問題となるようです。

■ トラブルの予防（主として保護者の皆様へ）

月額使用料金が安いことから注目されがちな格安スマホですが、それなりのメリットとデメリットが存在します。それらをよく吟味して、提供されるサービスが自分の利用状況にあったものかどうか見極めることが大切と言えるでしょう。

【参考】

- ・総務省：電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表
(平成30年6月22日発表)

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban04_02000136.html

- ・国民生活センター

こんなはずじゃなかったのに！“格安スマホ”のトラブル

ー料金だけではなく、サービス内容や手続き方法も確認しましょうー

http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20170413_1.html